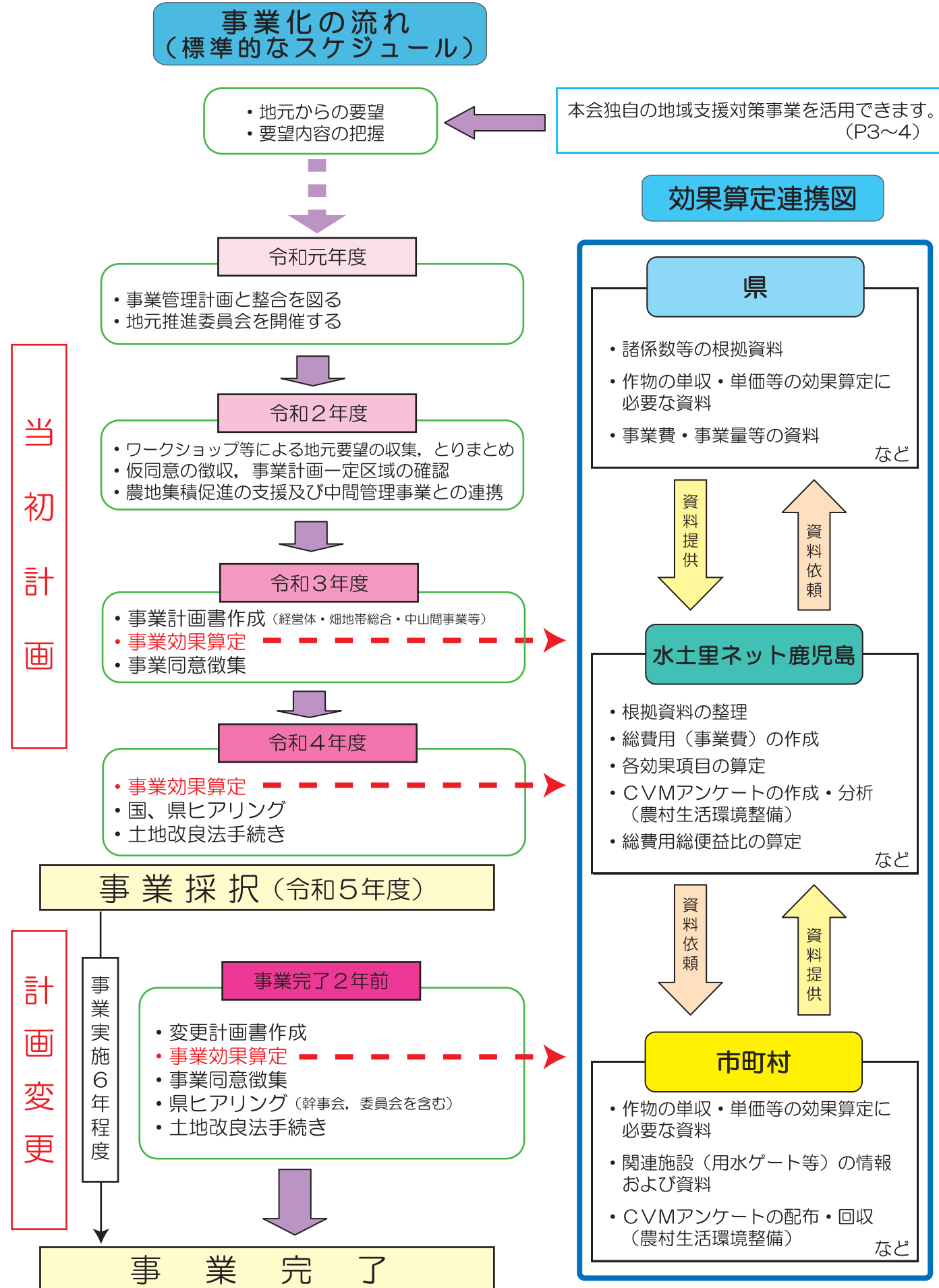


事業計画書作成を支援します



経済効果算定は、土地改良事業計画の採択申請の必須項目です。当初計画だけではなく、計画変更でも必要になります。

効果とは

事業実施による農作物の生産量の増加、品質の向上、営農経費の節減、災害被害の軽減といった項目を総合的に評価したものです。

〇畑地かんがいによる作物生産効果の算定例

さつまいも（青果用）作付面積 10haの場合

• 整備前 2,320kg/10a 97円/kg

湿潤かんがい効果
増収率 19%
（鹿児島県実証試験より）

• 整備後 2,761kg/10a
（441kg/10a増収）

• 単収増 純益率 82%
（諸係数「その他根菜類」より）

$441\text{kg}/10\text{a} \times 10\text{ha} \times 97\text{円}/\text{kg} \times 82\%$
⇒ **年効果額 3,508千円**

水が来るようになって
収量が増えた。
収量が増えたから
収入も増えた。

大型機械が入って
作業が早くなった。



水土里ネット鹿児島が行う経済効果算定

• 九州・沖縄各県の水土里ネットで九州協議会を設立し、毎年協議会において効果算定の検討会を開催し、**情報交換や算定手法の統一化**を図っています。

• 計画樹立の初期段階（地域設定、路線選定）時点から、**事業効果を含めたアドバイス**を行います。

• 効果算定を行う専属の部署を設けており、**長年にわたり蓄積された豊富な情報**を基に算定を行います。

お気軽に
おなぐさい

問い合わせは、事業部農村整備課または最寄りの事務所・支部まで